

急性大動脈解離緊急術における Direct OR 導入前後の処置時間比較に関する研究

1. 研究の対象

2022/4/1～2025/3/31 の期間に緊急で急性大動脈解離手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

急性大動脈解離の緊急症例では、病院到着から手術室入室、人工心肺確立、心タンポナーデ解除に至るまでの各段階における時間短縮が救命率向上に直結するとされています。これらのプロセスの時間を可視化し定量的に把握することは、搬送体制・受け入れ準備・手術開始の迅速化といった院内体制をより良くすることに繋がります。当院では循環器専門病院として Direct OR（救急搬送後、術前待機を省略し直接手術室に搬送する体制）を導入しており、迅速な治療開始を目指して運用しています。本研究では、Direct OR 導入前後の急性大動脈解離緊急手術症例を比較し、各処置（入室・人工心肺・心タンポナーデ解除）までの時間に変化があったかを明らかにすることを目的とします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

病院到着時間、手術室入室時間、人工心肺確立時間 等

4. 利益相反

研究者全員分の利益相反はありません

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

心臓病センター榊原病院

住所：岡山県岡山市北区中井町2丁目5-1

電話：086-225-7111

研究責任者：手術室看護師 三宅 孝子

実務代表者：手術室看護師 正木 真翔